

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	区民参画・協働の推進		施策No	13-01	部課名	総務企画部総務企画課	
					課長名	小林	内線
関連部課名	区政広報部秘書課						
行政評価	分野	VII	計画推進のために				
事業体系	政策	13	区民の主体的な区政参画と連携強化				

目的 「幸福実感都市あらかわ」を実現するためのパートナーとして、区民、事業者、地域団体等がそれぞれ対等の立場で、適切な役割分担の下、協働によるまちづくりを推進する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		29年度	30年度	元年度	
①	地域の人との交流の充実	2.67	2.64	2.71	お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		29年度	30年度	元年度	2年度見込み	目標値(8年度)	
①	区政に関心がある区民の割合(%)	55.1	49.6	55.5	57.0	57.0	荒川区政世論調査結果より
②	地域の活動や行事に参加している人の割合(%)	38.0	34.6	40.0	40.0	45.0	荒川区政世論調査結果より
③	荒川コミュニティカレッジ修了生(累計)(人)	254	292	323	383	765	
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	30年度	元年度	差額	行政収入	勘定科目	30年度	元年度	差額
	給与関係費	7,435	7,977	542		地方税	0	0	0
物件費	7,573	7,110	▲463	国庫支出金	0	0	0		
維持補修費	0	0	0	都支支出金	4,347	4,347	0		
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0		
補助費等	7,514	7,352	▲162	使用料及び手数料	0	0	0		
減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0		
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4,347	4,347	0		
賞与・退職給与引当金繰入額	656	791	135	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲18,831	▲18,883	▲52		
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0		
行政費用合計(b)	23,178	23,230	52	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲18,831	▲18,883	▲52		
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲18,831	▲18,883	▲52		

貸借対照表	勘定科目	30年度	元年度	差額	勘定科目	30年度	元年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	245	280
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	245	280	35
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	2,415	2,756	341
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	2,415	2,756	341
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	2,660	3,036	376
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲2,660	▲3,036	▲376
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲2,660	▲3,036	▲376
	資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用としては、物件費、補助費等の割合が高く、物件費においては、主に、式典の運営委託等7,053千円である。補助費においては、主に、地域活動支援事業の運営補助費等6,379千円である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○区では、区政の各分野において、町会を始めとする地域団体等とともに手を携えて、地域課題の解決に向けて取り組んでいる。</p> <p>○荒川コミュニティカレッジのほか、地域住民を構成員とする実行委員会形式によるイベントの実施、各分野におけるボランティアやサポーターの養成、ふらっと、フラット等による活動拠点づくり等、様々な手法を用いて地域活動の担い手づくりに取り組んでいる。</p> <p>○各種施策の実施や計画の策定に当たっては、関係団体の声を丁寧に聴き取るとともに、パブリックコメント等により様々な立場の方々の意見を聴取し、多種多様な意見を施策等に反映している。</p>
課題	<p>○少子高齢化等の社会構造の変化や、区民の価値観・ライフスタイルの変化により、区民ニーズや地域課題が複雑・多様化していることに伴い、これまで以上に様々な地域の担い手と手を取り合い、よりきめ細かく地域課題に対応していく必要がある。</p> <p>○設立後10年が経過した荒川コミュニティカレッジやふらっと、フラット等により、地域の担い手は着実に育っており、より連携して具体的な活動につなげていく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○区民と区がパートナーとして、多様な知識、技術、経験等を持ち寄り、地域課題の解決を図ることができるよう一層の環境整備を図る。</p> <p>○個々の地域活動が有機的につながり、相乗効果をもたらすような仕組みを検討し、推進を図る。</p> <p>○区民が区に意見を届けやすく、また、より区政に参画しやすくなるよう、意見聴取の方法や会議・イベント運営の工夫等を行うことにより、環境整備を図る。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
重点的に推進	重点的に推進	<p>「あらかわ区政経営戦略プラン」の柱の一つとして「協働」を掲げており、区の強みである地域コミュニティの力を生かしつつ、区民の区政参画と区民や区内団体等との協働を重点的に推進していく。</p>

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
ニュータウン施策の推進	01-01-18	5,107	5,844	3,749	3,731	重点的に推進	重点的に推進	地域住民と協働で行う地域情報紙の発行事業をはじめ、他地域のモデルとなるようなコミュニティ活動の活性化に向けた支援を重点的に推進する。
区功労者表彰	02-01-01	5,268	4,883	4,294	3,801	推進	推進	地域貢献等をなされている方々を表彰することにより、区として感謝と敬意を表するものである。また、区民の方々の自主的な地域活動等を進めるきっかけづくりとしても、続けることが必要である。
新年祝賀会	02-01-02	4,561	4,691	3,587	3,609	継続	継続	荒川区の発展に寄与していただいている各界・各層の代表者の区政への理解・協力を得るために必要である。
地域活動支援事業	05-01-02	8,241	7,810	6,614	6,379	継続	継続	区民や区民団体等の地域活動を支援し、協働を促進していくため、他部署とも連携しながら継続して実施する。
合 計		23,177	23,228	18,244	17,520			